

文法事項(文)について、要点は何か。

単文、重文及び複文

- ※ 文の中に主語と述語の関係が一つだけ含まれるものが単文である。
(例) Paul has a guitar.
- ※ 重文は、単文と単文が and, but, or などの接続詞によって並列的に結ばれた文である。
(例) Tom went to the supermarket, and his wife stayed home.
- ※ 複文は、従属節を含む文であるが、構造が単文や重文に比べて複雑であり、意味をとらえにくいことが多いため、学習の段階に応じた適切な指導が必要である。
(例) I didn't go out because it was raining.

肯定及び否定の平叙文

- ※ 肯定文は英語の基本的な語順を学ぶ上で基礎となるものであり、その特徴を十分理解させる必要がある。否定文は否定語や語形の変化などを伴うことが多いので、肯定文との違いを理解させて指導する必要がある。
(肯定文の例) Bill has three cats.
(否定文の例) Emi doesn't like baseball.

肯定及び否定の命令文

- ※ 動詞の原形の使用、否定文の形など、命令文の基本的な特徴を一般動詞とbe動詞の場合の学習を通してとらえさせる必要がある。
(肯定文の例) Walk slowly, please.
Turn off the lights.
(否定文の例) Don't run here.
Don't be noisy, Erika.

疑問文のうち、動詞で始まるもの、助動詞 (can, do, may など) で始まるもの、orを含むもの及び疑問詞 (how, what, when, where, which, who, whose, why) で始まるもの

- ※ 疑問文は、yes-no 疑問文、or を含む選択疑問文、wh-疑問文などを指導する。疑問文は、平叙文とは異なる語順になったり、動詞の形が変化したりすることが多いため、言語活動の中で何度も使用することで慣れさせることが重要である。

(yes-no 疑問文の例)

例 1 A : Is this your classroom?

B : Yes, it's ours.

例 2 A : Do you walk to school?

B : No, I don't. I go there by bus.

(or を含む選択疑問文の例)

例 1 A : Would you like tea or coffee?

B : Tea, please.

例 2 A : Does she like Japanese food or Chinese food?

B : She likes Chinese food.

(wh-疑問文の例)

例 1 A : What did you have for breakfast this morning?

B : I had rice and *miso* soup.

例 2 A : Who visited you during the holidays?

B : My grandparents did. They flew in from Okinawa.

(申し出や依頼の意味を含むため、その意向を踏まえて応答する必要がある例)

例 1 A : Can I help you?

B : Yes, please.

例 2 A : Can you help me?

B : Certainly.

例 3 A : Do you have a minute?

B : Of course.